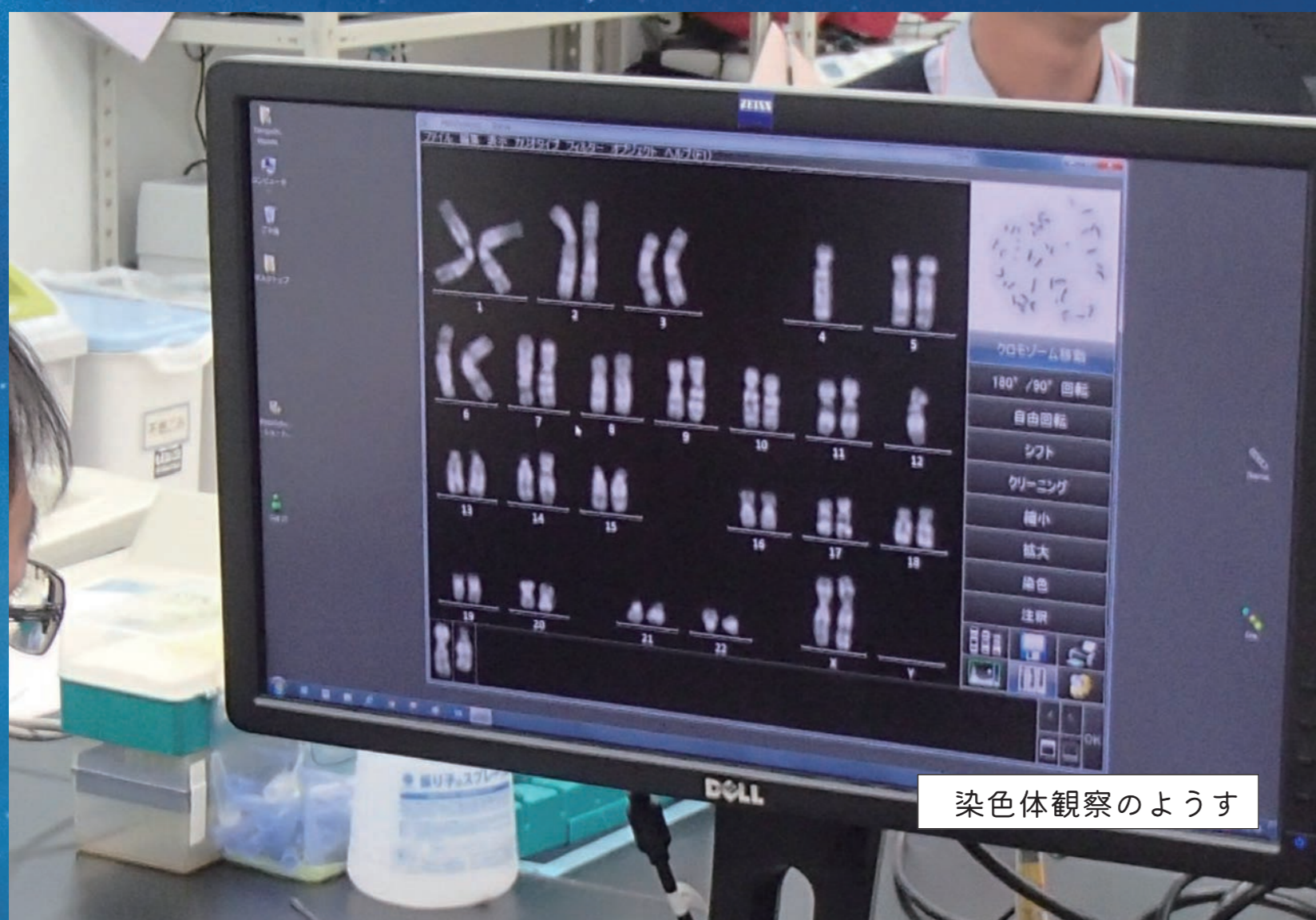




とっとりバイオフロンティア TOTTORI BIO FRONTIER

薬、がん等の研究を行う産官学連携拠点



染色体観察のようす



遺伝子実験室（2階）のようす

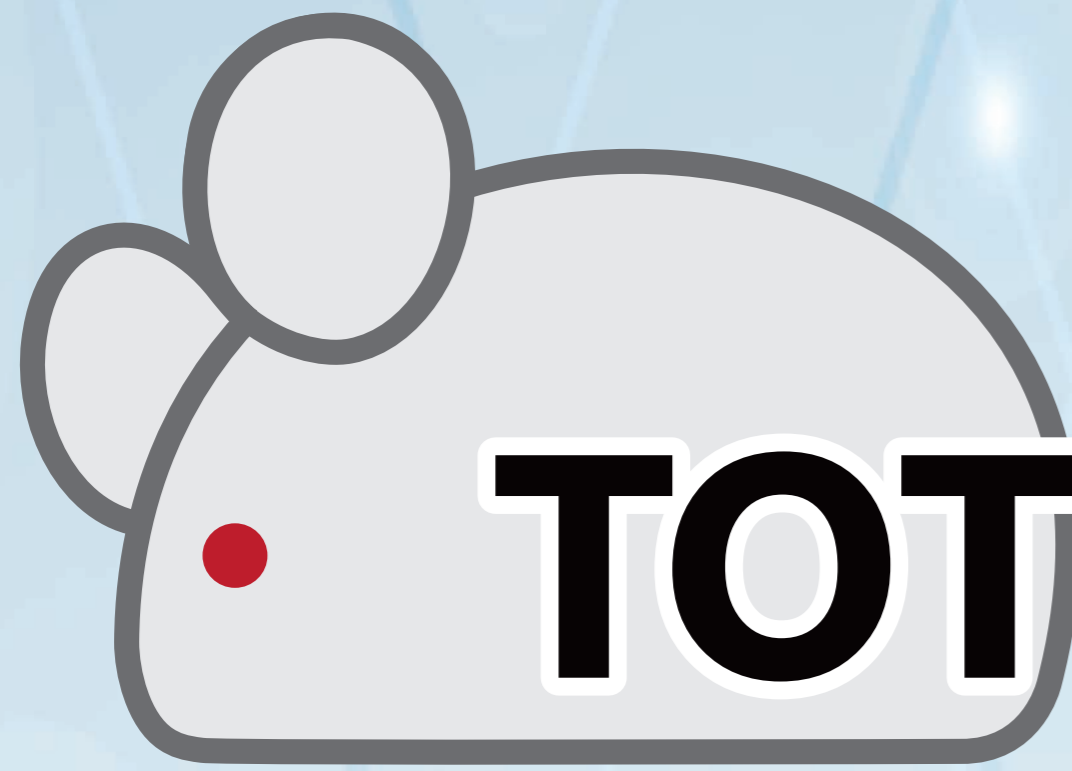


とっとりバイオフロンティアは、
バイオベンチャー企業を支援する
鳥取県の産官学連携拠点です。

とっとりバイオフロンティア（TBF）は、鳥取県でのバイオ産業の活性化を図るために設立された、研究推進施設です。鳥取大学医学部米子キャンパスの敷地内に立地しており、遺伝子組換え細胞実験・動物実験が可能な実験室、企業向けのインキュベーションオフィスなどが備わっています。バイオフロンティアは今年で10年を迎えました。鳥取発バイオ産業のさらなる活性化に向けて、バイオフロンティアは地域の企業の皆さまと共に歩み続けます。



とっとり
バイオフロンティア



とっとりバイオフロンティア TOTTORI BIO FRONTIER

薬、がん等の研究を行う産官学連携拠点

バイオテクノロジーが生み出すバイオ産業

バイオテクノロジーとは

生き物が持っている性質や能力を上手に利用して、人間の生活や環境保全に役立てる技術です。



生物を利用した 伝統的な技術

カビ、酵母、乳酸菌などの微生物のうち、役に立つ種類だけを選び出して利用したり、変わり種の動植物を選び出す技術は、古くから伝統的に行われてきました。



最新バイオ テクノロジー

最近 50 年ほどの間に遺伝子研究が急速に進み、現代のバイオテクノロジーでは、対象となる生物の遺伝子を望み通り「組み換える」ことが可能になっています。動物、植物や微生物を対象として行われてきたバイオテクノロジーの研究成果は、食品、医薬品の生産や、環境の保全に役立つバイオ産業を生み出しています。

とっとりバイオフロンティア、3つの企業支援

拠

点管理運営



最先端の分析機を備えた実験室と動物飼育施設を安価で入居企業へ貸与。

機器のレンタル利用もできる開放機器室も完備

事

業化支援



補助金支援、展示会出展、知財相談等の支援。

再生医療 EXPO のようす (2019年)

人

材育成



若手人材育成のための各種セミナー&講習会を開催。

実験動物技術者講習のようす (2019年)



鳥取大学で開発された「人工染色体ベクター」は、二十世紀なしや松葉がにと並んで、鳥取県が指定する「地域産業資源」のひとつです。

とっとりバイオフロンティアに入居しているベンチャー企業はこの「人工染色体ベクター」を中心とするバイオテクノロジーを使って、これまで治せなかった病気に対する薬、より効き目が高く安全な薬を開発するのに役立つ細胞や実験動物を開発しています。

最先端のバイオ研究が行われています。

現在は以下の企業が
入居しています

株式会社エボルブ・バイオセラピューティクス

がんを切らずに溶かして治す、ウイルスを利用した治療薬の開発

株式会社 Trans Chromosomics

- 抗体医薬を開発する技術
- 薬効や安全性を試験するヒト型モデル動物の開発

株式会社ジーピーシー研究所

- 光る細胞、光るマウスを利用した薬の開発

お問い合わせ先



公益財団法人鳥取県産業振興機構
総務企画部 バイオフロンティア推進室
〒683-8503 鳥取県米子市西町 86
鳥取大学医学部敷地内
(TEL : 0859-37-5131
FAX : 0859-37-5132
MAIL : tbf@toriton.or.jp
開館時間 平日 9:00 ~ 17:00

